

安倍9条改憲NO! 新聞意見広告にご参加ください

STOP! 2018年改憲発議

安倍首相は2017年5月3日、2020年を自衛隊を明記し、新しい憲法の施行の年にしたいと表明しました。今それによって、憲法9条は最大の危機にさらされています。

私たちは「安倍9条改憲」反対の1点で手をつなぎ、今の9条を未来につないでいきたいと考えています。

手をつなぎ 未来をつなぐ

3000万人署名を成功させ、改憲発議を止めるために、署名用紙(裏面)そのものを新聞意見広告に掲載します。まわりの方々に呼びかけて、一緒にご参加ください。

集めよう! 3000万人署名

昨秋衆院選有効投票数の半数以上

署名は3000万人との対話

自衛隊は、災害救助をするだけでなく、武器を持って使うんだよ。



安保法が制定された今の自衛隊は、海外で、武力行使が出来るんだよ。外国からは軍隊と思われ、「戦争しない日本」の信頼がなくなるかも

日本の役割は、武力で対抗するのではなく、平和憲法を生かして、話し合いのテーブルを作ることじゃない?



安倍9条改憲NO!

3000万の声を届けよう!
ネット署名もあります

憲法を生かす全国統一署名

申込方法

- ◆ 賛同金 個人1口 1,000円 団体1口 3,000円
(学生さんなどはいくらでも結構です)
- ◆ 申し込み方法 この振替用紙をご利用ください。2月末まで
* 郵便振替: 01390-5-53097 「第九条の会ヒロシマ」
- ◆ 今回はお名前を掲載しませんが、8.6新聞意見広告に掲載します。
8.6意見広告名前掲載(可・不可) ニックネーム、ペンネーム、匿名可
- ◆ 紙面は、ホームページ、または会報次号(4月)でお知らせします。
- ◆ 掲載紙・掲載日 中国新聞 2018年2月17、18日(土・日のいずれか)

払込取扱票

00	口座番号										金額													
0	1	3	9	0	5	5	3	0	9	7														
加入者名															第九条の会 ヒロシマ									
通															■3000万人署名2018年新聞意見広告賛同金 個人(1口1,000円) 円 団体(1口3,000円) 円 ◆8.6新聞意見広告名前掲載(可・不可) ■会費()年度1口2,000円 口 円 ■カンパ 円 ■このチラシ送付希望 枚									
ご依頼人															メッセージ(お名前公表します)									
おとこ															受付局日附印									
連絡先電話番号 (- -)																								
フリガナ																								
おなまえ 様																								
フリガナ																								
ほか賛同人のおなまえ																								

裏面の注意事項をお読みください。(郵政省)(私製承認広第3055号)
これより下部には何も記入しないでください。

★ お名前・ご住所、各項目を、正しい書き方で書いてください。

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

払込金受領証

口座番号	0	1	3	9	0	5																		
	百 十 万 千 百 十 番																							
	5					3	0	9	7															
加入者名															第九条の会 ヒロシマ									
金額															千 百 十 万 千 百 十 円									
おなまえ																								
ご依頼人															様									
(消費税込)															受付局日附印									
料金															円									
特殊取扱																								

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押しつけてください。
切り取らないで郵便局にお出しください。

内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名

2017年5月3日、安倍晋三首相は突然、「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書きこむ」「2020年に新憲法施行をめざす」と述べました。この発言を受けて、改憲への動きが急速に強まっています。

戦後70年以上にわたって、日本が海外で戦争をしてこなかった大きな力は憲法9条の存在と市民の粘り強い運動でした。いま、9条を変えたり、新たな文言を付け加えたりする必要は全くありません。私たちは、日本がふたたび海外で「戦争する国」になるのはゴメンです。

私たちは、安倍首相らによる憲法9条などの改憲に反対し、日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義の諸原則が生かされる政治を求めます。

請願事項

- 1、憲法第9条を変えないでください。
- 2、憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

氏名	住所

第一次集約 2017年12月20日 第二次集約 2018年4月25日 第三次集約 2018年5月末

呼びかけ団体 **安倍9条改憲NO! 全国市民アクション**

戦争させない・9条壊すな! ヒロシマ総がかり行動実行委員会
略称 ヒロシマ総がかり行動
730-0805 広島市中区十日市町 1-5-5 坪池ビル2F 日本ジャーナリスト会議広島支部内
電話 082-231-3005 Email:hiro9@opal.plala.or.jp

日本国憲法 第二章 第9条

1. 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

安倍9条改憲NO! 全国市民アクション発起人

- 有馬頼底 (臨済宗相国寺派管長)
内田樹 (神戸女学院大学名誉教授)
梅原猛 (哲学者)
落合恵子 (作家)
鎌田慧 (ルポライター)
鎌田實 (諏訪中央病院名誉院長)
香山リカ (精神科医)
佐高信 (ジャーナリスト)
澤地久枝 (作家)
杉原泰雄 (一橋大学名誉教授)
瀬戸内寂聴 (作家)
田中優子 (法政大学教授)
田原総一郎 (ジャーナリスト)
暉峻淑子 (埼玉大学名誉教授)
なかにし礼 (作家・作詞家)
浜矩子 (同志社大学教授)
樋口陽一 (東北大学・東京大学名誉教授)
益川敏英 (京都大学名誉教授) (敬称略)



第九条の会ヒロシマ

名誉代表: 岡本三夫 世話人代表: 藤井純子
連絡先: 〒734-0015 広島市南区宇品御幸1-9-26-413
TEL: 070-5523-6580 (藤井) E-mail: fujii@jca.apc.org
FAX: 082-283-7789 (佐々木孝)
URL: <http://9-hiroshima.org/>

この受領証は、郵便局で機械処理をした場合は郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理しますので、口座番号及び金額を記入する際は、枠内に丁寧に記入してください。

また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
(郵政事業庁)

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。